

§1 適用範囲

此の基準は次のコンクリートおよび鉄筋を使用する一般ラワン構造に適用する。
 1. 普通コンクリート Fe=180 kg/cm² 以上 270 kg/cm² 以下
 2. 軽量コンクリート Fe=180 kg/cm² 以上 240 kg/cm² 以下
 3. 鉄筋 S10D(S10D2), S10D3, S10D5, S10D10(S10D10), S10D15, S10D20(S10D20)以上を使用する。
 コロケーションの品質の異なるコンクリートに用いる鉄筋はJIS G 3112(普通コンクリート用鉄筋)の規格品、コンクリートの品質の異なるコンクリートに用いる鉄筋はJIS G 3112(軽量コンクリート用鉄筋)、JIS G 3117(鉄筋コンクリート用鉄筋)に規定するものとする。ただし、S10D24はS10D20に準じて、設計者の指示のもとに、その指示に従うものとする。

§2 鉄筋加工共通事項

2-1 折り曲げ基準および寸法

折り曲げ位置	末端部	中間部
鉄筋の使用箇所による折り曲げの寸法D(φ)および曲率		
1) あばら筋・帯筋・スパイラル筋	D ≥ 4d (3φ)	D ≥ 5d
2) スラブ筋・壁筋 (D16, 18以下)	D ≥ 4d (3φ)	D ≥ 6d
3) 柱筋 (D16, 18以下)	D ≥ 4d (3φ)	D ≥ 6d

(注1) ()内はSR24使用の場合、SD40使用の場合、折り曲げの寸法および曲率は上記の1.4倍とする。
 (注2) 4φは鉄筋の公称径とする。φは定規で測るものとする。

2-2 フックの必要な箇所

1. 丸筋の場合、
2. あばら筋および帯筋の末端、
3. 柱およびはり(基礎は除く)の出る部分の鉄筋、
4. 壁と柱の接合部の鉄筋の末端、
5. 埋込鉄筋、
6. 設計者の指示した箇所。

2-3 継手

鉄筋の継手はスラブラー3-1表による。また、継手の間はスラブ、はり、柱等の各層の規定による。ただし、公称径が25.4mm以上の鉄筋は重ね継手を用いない。

コンクリート強度 (kg/cm ²)	180	210 以上
重層継手長さ (mm)	45d	40d
単層継手長さ (mm)	35d (45d)	30d (35d)
ガス圧接		

(注1) 異なる種類の鉄筋の重ね継手は、同一種類の鉄筋の公称径による。
 (注2) SD40使用の場合の重ね継手は、上記の重ね継手長さとして5dを加えるものとする。
 (注3) ()内はSR24使用の場合

2-4 定着

鉄筋の定着長さは2-4-1表による。また、定着長さと同一層の鉄筋はスラブ、柱等の各層の規定による。

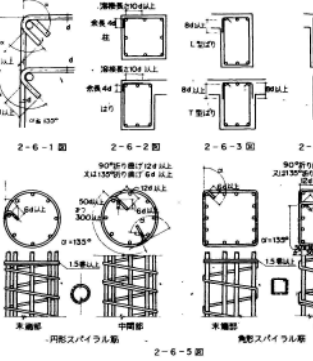
鉄筋径 (mm)	L ₁	L ₂	L ₃	L ₄
30, 40	210	300	400	450
210	250	350	400	450
50, 55	180	300	400	450
50, 55	210	350	400	450
30, 40	180	450	500	550

2-5 溶接鋼の継手および定着

溶接鋼用鋼筋の継手、定着長さは公称径の50mmを加えた長さとし、φは150mmとし、φは150mmとする。溶接鋼用鋼筋はJIS G 3551(溶接鋼)に規定するものを使用する。

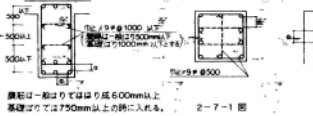
2-6 あばら筋、帯筋およびスパイラル筋の末端加工

1. あばら筋および帯筋の末端部は2-6-1図による。
2. 末端部を定着とする場合は2-6-2図による。ただし、鉄筋径が3φ以上の場合は、13φ以下は1層以上、16φ以下は2層以上とする。
3. スラブの両面に定着する場合は、1層以上13φ以下の鉄筋は折り曲げ角度が不可能の場合は2-6-3図による。
4. 中間部補強筋(中子)の形は2-6-4図による。
5. はりのスパイラル筋の定着および重ね筋は2-6-5図による。



2-7 主筋の間隔ならびに補助筋の間隔

主筋間隔のときは補助筋最大径の1.25倍以上25mm以上、また丸筋は公称径の1.5倍以上、角筋は角径は1.7倍以上とする。

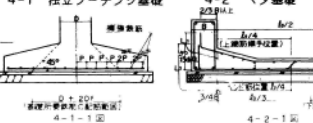


§3 鉄筋のかがり

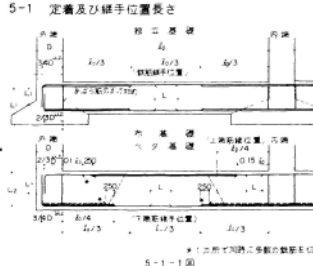
構造部材の種類	かがり間隔 (mm)
床	150
土間	150
上向き	30
下向き	30
柱	40
梁	50
壁	40
基礎	60

(注1) 正則に異形鉄筋を用いる場合、上記3-1表を適用し、かつ定期に対するかがり厚は正則の公称径の1.5倍とする。
 (注2) 床面のはりでは、コンクリートと上部に10mm打替。
 (注3) 屋外に露する柱、はり、埋込部で仕上げのない場合は外部に10mm打替。

§4 基礎



§5 基礎



§6 柱

6-1 継手位置・長さおよび帯筋



6-2 はり部分の曲げ角ならびに帯筋



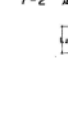
6-3 定着



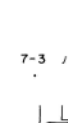
6-4 定着



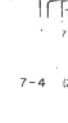
6-5 定着



6-6 定着



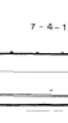
6-7 定着



6-8 定着

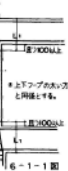


6-9 定着

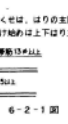


§7 大はり

7-1 継手位置および長さ



7-2 定着長さおよびあばら筋のかげ始め



7-3 ハンチ補強筋



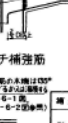
7-4 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり



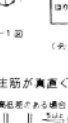
7-5 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり



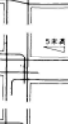
7-6 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり



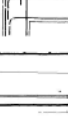
7-7 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり



7-8 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり



7-9 はり主筋が真直ぐ通らない場合のおさまり

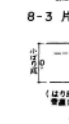


§8 小はり

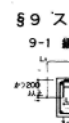
8-1 継手・定着・帯筋の長さ



8-2 小はりおよび大はりの取付け



8-3 片持り及び先端におさまる小はり



8-4 片持り及び先端におさまる小はり



8-5 片持り及び先端におさまる小はり



8-6 片持り及び先端におさまる小はり



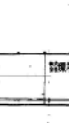
8-7 片持り及び先端におさまる小はり



8-8 片持り及び先端におさまる小はり



8-9 片持り及び先端におさまる小はり



竣工図面

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

図面は設計者の指示に従って作成する。

§10 壁

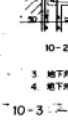
10-1 断面



10-2 地下外壁



10-3 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



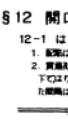
10-4 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



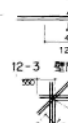
10-5 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



10-6 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



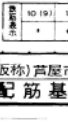
10-7 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



10-8 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり



10-9 一般壁の定着、柱、はり、帯筋とのおさまり

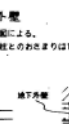


§11 階段

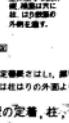
11-1 断面



11-2 断面



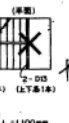
11-3 断面



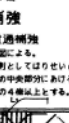
11-4 断面



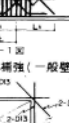
11-5 断面



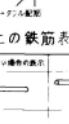
11-6 断面



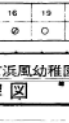
11-7 断面



11-8 断面



11-9 断面



11-10 断面

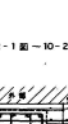


§12 開口補強

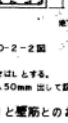
12-1 開口補強



12-2 スラブ開口補強



12-3 壁開口補強(一般壁)



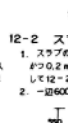
12-4 壁開口補強(一般壁)



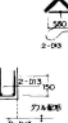
12-5 壁開口補強(一般壁)



12-6 壁開口補強(一般壁)



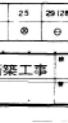
12-7 壁開口補強(一般壁)



12-8 壁開口補強(一般壁)



12-9 壁開口補強(一般壁)



12-10 壁開口補強(一般壁)



§13 図面上の鉄筋表示

1